



「この絵に会いたい！」

成羽町美術館 秋の展覧会

「巴里憧憬—エコール・ド・パリと日本の画家たち」展から

マルク・シャガール 《花束》1911年 山梨県立美術館蔵 ▶

「あのとき芸術の太陽はパリだけを照らしていた」

故国ロシアから憧れのパリにやって来た時のことを回想してシャガールは、後にこう語っています。彼は、まさに太陽の恵みを得て木々が芽吹き、花が咲くように、パリの自由な雰囲気と伝統の中でその才能を開花させていきました。

《花束》は、タイトルのとおり、画面いっぱいに、花瓶に生けられた花が描かれています。赤と緑を基調に、黄や青を加えた華麗な色彩と、厚塗りの筆づかいからは、力強さも感じられます。ロシアにいたころの作品は、色も暗く陰りのある情景を描いたものが多く見られますが、パリでは一気に色彩が明るくなり、描く題材や画面の構成も巧みになっていきました。

ただこの大きな花束の絵は、もっと純粋にパリで描く事の喜びを表したものかもしれません。なぜならシャガールは、ロシアでは花束を見た事が無かったからです。パリに来て、彼がまず驚いたのは、街のそこかしこで売られている花束でした。彼の中では「芸術の都パリ」と「花束」は、深く結びついているのでした。「花束」はシャガールの絵の中で最もよく登場する対象で、「祝福」「愛情」の象徴として描かれています。



©ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2006



◀ 佐伯祐三 《郵便配達夫》1928年 大阪市立近代美術館建設準備室

パリに魅せられ、パリに燃え尽きた夭折の画家・佐伯祐三。

彼は、1898（明治31）年、大阪に生まれました。東京美術学校で藤島武二に学び、卒業後、念願だった渡仏を果たします。本作品は、亡くなる1928年に制作された1点です。この年、病床に伏した佐伯は、戸外へ出て写生することがなくなると、自宅への来訪者たちを描くようになります。郵便物を届けに来た老配達夫の美しい白髪と印象的な顔立ちに興味を覚えた佐伯がモデルになってくれるよう頼み込み、2日間かけて制作したのでした。画家は、生気象徴ともとれる、配達夫の見開かれた瞳をどんな思いで塗りこめていったのでしょうか。自分の残された時間を予感してか、筆づかいには格段の勢いが感じられ、一気に仕上げた様子が伝わってきます。

本作制作の後、半年も経たない8月16日、パリ郊外の病院で佐伯は、ひっそりとその生涯を閉じました。享年30歳。

すこやかスマイル

広報紙の発行月に1歳、2歳、3歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を掲載します。写真裏面にお子さんの氏名（ふりがな）、性別、生年月日、住所、保護者名、電話番号を明記し、20字内のコメントをつけ、前月の末日までに送ってください。応募多数の場合は先着順とします。なお、応募された写真は返却できません。【送り先】〒716-8501（住所不要）高梁市役所 広報たかはし「すこやかスマイル」係



いづみ たいよう
泉 太陽ちゃん
(備中町布瀬)
平成17年10月1日生まれ
「わが家のやんちゃな大将！でも笑顔は癒し系♡」



いとう みれい
伊藤 実玲ちゃん
(成羽町下原)
平成17年10月19日生まれ
「大好きなお兄ちゃんと泣いて笑って元気一杯」



いまだ りく
今田 莉久ちゃん
(和田町)
平成17年10月22日生まれ
「1歳おめでとう！明るく元気に育ってね♡」



いわもと せりな
岩本 聖南ちゃん
(成羽町下原)
平成17年10月21日生まれ
「あまえんぼうの聖南姫♡お兄ちゃんが大好き♡」



こばやし かな
小林 加奈ちゃん
(落合町近似)
平成15年10月14日生まれ
「こんなに大きくなったよ。毎日元気いっぱい♡」



こばやし たくや
小林 巧弥ちゃん
(下町)
平成16年10月20日生まれ
「アンパンマンとおじいちゃんが好き♡」



たかはし ほのか
高橋穂乃香ちゃん
(備中町長屋)
平成17年10月23日生まれ
「ニコニコほのちゃん♡元気で大きくなあれ♡」



つきもと ゆうき
月本 雄基ちゃん
(東町)
平成17年10月14日生まれ
「笑顔が最高!!わが家の癒し系」



なんば そうま
難波 颯馬ちゃん
(和田町)
平成15年10月5日生まれ
「紙さえあれば僕は一日中でも書いて遊べるよ!」



まるお たかと
丸尾 崇人ちゃん
(成羽町成羽)
平成15年10月14日生まれ
「元気いっぱい!!しつかりあそんで!!」



やまだ かづき
山田 翔月ちゃん
(有漢町有漢)
平成15年10月6日生まれ
「♡♡♡♡♡」



編集と発行（毎月15日発行）高梁市総務部企画課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 電話 0866(21)0210 ホームページアドレス <http://www.city.takahashi.okayama.jp/>



この印刷の一部には水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。



環境にやさしい大豆油インキを使用しています。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。